

平成25年第3回紀の川市議会定例会 第5日

平成25年9月24日（火曜日） 開 議 午前 9時30分
散 会 午前 9時43分

◎議事日程（第5号）

日程第1 議案第121号 工事請負契約の締結について（麻生津簡易水道区域拡張工事）

◎本日の会議に付した事件

議事日程（第5号）のとおり

○出席議員（22名）

1番 榎本喜之	4番 川原一泰	5番 吉田隆三郎
6番 阪中晃	7番 松本哲茂	8番 上野健
9番 杉原勲	10番 高田英亮	11番 寺西健次
12番 堂脇光弘	13番 田代範義	14番 石井仁
15番 森田幾久	16番 井沼武彦	17番 今西敏文
18番 竹村広明	19番 岡田勉	20番 坂本康隆
21番 大森道夫	22番 亀岡雅文	23番 村垣正造
24番 西川泰弘		

○欠席議員（1名）

2番 室谷伊則

○説明のために出席した者の職氏名

市長	中村慎司	副市長	田村武
市長公室長	林信良	企画部長	橋口順
総務部長	竹中俊和	市民部長	北林佳高
地域振興部長	吉田靖	保健福祉部長	服部恒幸
農林商工部長	歌英樹	建設部長	尾崎好民
国体対策局長	畑野孝典	会計管理者	武田雅明
水道部長	上始	農業委員会事務局長	立具秀敏
教育長	松下裕	教育部長	西田好宏
総務部財政課長	森本浩行		

○議会事務局職員

事務局長	永 田 博 敏	次長兼議事調査課長	藤 井 節 子
議事調査課課長補佐	岩 本 充 晃	議事調査課係長	田 中 啓 吾

（開議 午前 9時30分）

○議長（西川泰弘君） おはようございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから平成25年第3回紀の川市議会定例会5日目の会議を開きます。

それでは、議事に入ります。

2番 室谷伊則君より、少しおくれるとの連絡が入っております。

記事に入る前に、皆様をお願いいたします。

入院加療中でありました原 延治議員が、去る9月2日に御逝去されました。故原 延治議員の御冥福をお祈りいたしまして、黙禱をささげたいと思います。

恐れ入りますが、皆様、御起立願います。

（起立）

○議長（西川泰弘君） 黙禱。

（黙禱）

○議会事務局長（永田博敏君） ありがとうございます。お座りください。

○議長（西川泰弘君） 副議長 村垣正造君より、故原 延治君に弔意を表するため、発言の要請がありますので、発言を許可いたします。

村垣正造君。

○副議長（村垣正造君） 追悼の言葉。

去る9月2日、急逝されました故原 延治議員に対しまして、私はここに皆様の御同意をいただき、議員を代表して謹んで追悼の言葉をささげます。

あなたは、昭和13年9月、紀の川市に生を受け、その後、関西建設技術専門学校を優秀な成績で御卒業されました。

昭和39年9月には、現在の原組の前身である「原延組」を起こされ、地域経済の活性化に取り組んでこられました。

そのあなたが、地域住民から推され、昭和46年8月、那賀町議会議員に初当選されて以来、8期30年、紀の川市議会議員として2期8年の長きにわたり、地方自治の振興にその身をささげられました。

この間、那賀町議会議長をはじめ、那賀町議会総務常任委員会委員長、那賀町議会町村合併等推進調査特別委員会副委員長、那賀郡町村議会議長会会長、紀の川市議会庁舎建設調査特別委員会委員長の要職を歴任し、卓越した識見と指導力を持って、地域振興、住民福祉の向上に尽くされました。

那賀町議会議長であったあなたは、その旺盛な実行力と統率力を持って円滑な議会運営を行い、議会は首長と緊張ある関係を保ち、独立・対等の立場に立たなければならないとの観点から、議員の提案と決定の機能を強化しなければならないと説き、議員の果たすべき責務について熱心に研究し、分権時代を先導する議会を目指して尽力されました。

時に、合併の機運が高まる中、住民生活の変化、人口減少と少子高齢化の進行が著しい

現状をとらえ、財政力強化、住民福祉向上、地場産業振興を目指す上で、合併以外に選択の余地がないとの持論を展開し、早期から合併の必要性を訴え、那賀5町合併の実現に尽くされました。

また、合併後の新庁舎建設の議論に、あなたは新庁舎建設を急ぐ余り、将来に禍根を残すようなことがあってはならないと訴え、庁舎建設調査特別委員会の設置を提案されました。

平成18年9月定例会において、あなたを委員長とする紀の川市議会庁舎建設調査特別審議会が設置され、新庁舎が果たすべき役割と機能について調査研究に取り組み、次世代に資産として残せる新庁舎の建設、そして先進地への視察研修を重ね、簡素で環境に配慮した調査であることや効率のよい行政サービスができることを提言いたしました。

こうして、積み重ねられた調査研修や議論を踏まえ、3年の歳月をかけて新庁舎建設事業は本年8月に竣工し、これからの紀の川市のまちづくりの拠点として、また市民生活の安全を守る防災拠点として、立派に完成いたしました。このように、あなたの新庁舎建設の実現に寄与した功績は、まことに大きなものがあります。

今日、国も地方自治体も、そのあり方が根本から問われ、私たち市議会議員に課せられた責務は、ますます重大さを増してきております。

このような大事な時期にあなたを失ったことは、御遺族の悲しみはもとより、紀の川市議会並びに市民にとりましても、まことに残念でなりません。

この上は、あなたのとうとい御意思を継いで、私たち議員一同が紀の川市の発展のために邁進することが、あなたのみたまをお慰めできる唯一の道であると存じます。

原 延治議員の御功績と御遺徳をしのび、謹んで哀悼の意を表し、御冥福をお祈り申し上げますとともに、天にありましても御遺族の御健勝と本市発展のためのともしびであられるようお願いいたしまして、追悼の言葉といたします。

平成25年9月24日、紀の川市議会副議長 村垣正造。

○議長（西川泰弘君） 私からも、原議員の御功績をしのび、謹んで哀悼の意を表します。それでは、これより議事に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程第1 議案第121号 工事請負契約の締結について（麻生津簡易水道区域拡張工事）

○議長（西川泰弘君） 日程第1、議案121号 工事請負契約の締結について（麻生津簡易水道区域拡張工事）を議題といたします。

それでは、提出者に提案理由の説明を求めます。

市長 中村慎司君。

○市長（中村慎司君）（登壇） おはようございます。

ただいま村垣副議長から、原 延 議員への追悼の言葉が述べられました。

私も、原議員とは同じ昭和46年政治に携わり、合併という大きな節目をともに乗り越えてきた同士であります。原議員の長年にわたる幾多の功績に、敬意を表するところであります。どうか安らかにお休みいただき、これからの市政を見守っていただきたいと思っております。心から御冥福をお祈り申し上げます。

それでは、本定例会において、追加提案させていただきます1議案について、その概要説明を申し上げます。

議案121号 工事請負契約の締結については、平成25年9月9日、紀の川市財務規則第108条第2項の規定に基づき、条件付一般競争入札に付した麻生津簡易水道区域拡張工事の請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上、議案の概要説明を申し上げましたが、引き続き、担当部長から詳細説明をさせますので、御審議の上、御可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（西川泰弘君） 続いて、補足説明を求めます。

水道部長 上 始君。

○水道部長（上 始君）（登壇） おはようございます。

議案121号 工事請負契約の締結について、御説明申し上げます。

平成25年9月9日、紀の川市財務規則第108条第2項の規定に基づき、条件付一般競争入札に付した麻生津簡易水道区域拡張工事について、下記のとおり請負契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

契約の目的としまして、麻生津簡易水道区域拡張工事。契約の方法、条件付一般競争入札による契約。契約の金額、3億2,382万円。契約の相手方、和歌山県紀の川市粉河410-7、大西電設会社代表取締役、大西真司でございます。

提案理由としまして、平成25年度簡易水道事業特別会計当初予算で議決を得ました麻生津簡易水道区域拡張工事について、9月9日紀の川市役所本庁舎5階501会議室において、5社による条件付一般競争入札を行ったところ、議案記載のとおり決まりましたので、請負契約締結の議決を求めるものでございます。

議案資料を2ページから3ページに添付してございますので、御高覧願います。

以上で、説明を終わらせていただきます。御審議、よろしくお願い申し上げます。

○議長（西川泰弘君） ほかに補足説明はございませんか。

〔「補足説明なし」という者あり〕

○議長（西川泰弘君） なければ、提案理由の説明を終わります。

ただいま議題となっております議案第121号については、本日は提案説明を聞くだけにとどめ、27日の本会議において、質疑、討論、採決を行いますので、御了承願います。

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。

これをもって散会といたします。

なお、あすから26日までは、議案精査のため休会とし、9月29日金曜日、午前9時30分から再開いたします。

御苦労さんでした。

（散会 午前 9時43分）